

作成日：R7年8月8日

令和7年度第5回 高松圏域自立支援協議会 運営会議議事録

日付	令和7年8月8日(金)
時間	9:20～10:50
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター研修室
参加機関等	香川中部支援学校、高松支援学校、直島町住民福祉課、地域活動支援センタークリマ、ヒトコ、障害者地域生活支援センターほっと、相談支援事業所ライブサポートセンター、障害者生活支援センターたかまつ、地域生活支援センターこだま、障害者生活支援センターあい、一般社団法人garyu、一般社団法人ええる、相談支援センターりゅううん、自立ケアシステム香川、社会福祉法人ナザレの村、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 圏域アドバイザー：障害者生活支援センターましまず 順不同 計18名 ※他、相談支援専門員現任研修インターバルとして、2名が参加。

議題1：各部会活動報告	
議事	<各部会の報告> ○グループホーム部会：7/25に2回目の部会を開催。研修振り返りと、次回研修の打ち合せ。9/5に2回目研修を開催。(世話人や支援員など現場職員への研修)。強度行動障害等、特性に応じた対応がテーマとなっている。昨日、市からグループホームには一斉に案内を送信。 ※世話人の離職が多いと聞くが、利用者の障害特性などへの対応が難しく、疲弊して退職するのを防ぐような研修を期待する。 ○権利擁護部会：7/18 意思決定支援基礎編を開催。当事者2名に登壇してもらい講演してもらった。9/22に実践編を開催予定。 ○B型事業所部会：7/29に事務局開催。8/27 第1回現場職員向けの座談会についての打ち合せを実施。事業所同士の繋がりを作るために、今後のイベントに合わせて懇親会を行うことを検討。就労選択支援事業については、

	<p>県の主催研修等で得た情報を共有。R9 年度からは A 型、就労移行支援の3年目の方にも実施されるが、そのモデル事業を香川県で実施する。</p> <p>※10月から高松において就労選択支援事業を実施する事業所がある(白鳥園にて)</p> <p>○居宅サービス事業所部会:7/23 高次脳機能障害への対応をテーマとして第1回目のイベントを実施。参加事業所が非常に少ないので課題。次回は9/17 に部会を開催し、12/3 に第2回イベント(映画上映)予定。今年度は予算をオーバーする見込み。</p> <p>※グループホーム部会も参加率が少しずつ増えてきている。若い世代の部会員を増やして新しいアイデアなどを取り入れる等模索している。事業所同士の連絡会となっていくイメージ。</p> <p>※研修に参加した証などがあってもよいのではないか。相談支援部会開催のサビサポ研修修了者は HP に事業所名がアップされている。</p> <p>※精神保健福祉部会では、ランコントルなど、顔の見える関係を構築するためのイベントを企画し、声かけも行うようにしている。実際に病院に訪問し、どういう工夫があれば参加しやすいのか等について、リサーチをしている。</p> <p>○当事者団体・家族会部会:第2回 8/19 開催予定。ナイスハートバザールでの合理的配慮の啓発。</p> <p>○医療的ケア部会:7/24 に部会を開催。訪問看護師主体の事例検討会。今後の部会についてのあり方についても話をした。移行問題、ショートステイ不足、災害時問題などが課題として挙がっているが、部会だけでは難しい。必要なことを話し合う機会を担保するのがよい。今後医ケア部会のあり方をどうするのかを全体で検討してもらいたい。コーディネータのフォローアップ研修は他圏域と合同開催。</p> <p>※人材不足問題など、部会だけで対応出来るものではないものが多く、それを解決するのではなく表出して明確化することが役割なのではないか。無理に解決しなくてもよいのではないか。</p> <p>○こども部会:11/7 に児童発達支援、放課後等デイサービス事業所の連絡会を計画。2月にも開催(市教委から情報提供してもらう予定)</p> <p>○発達障害部会:リーフレットについては作成中</p> <p>○知的障害者支援部会:7/25 に2回目の部会を開催。9/19 に当事者参加の部会を開催するための準備を進めてきている。知的障害がある方のニーズをどのようにやっていくのかが課題。</p> <p>○身体障害者支援部会:8/20 開催予定。</p> <p>○相談支援事業所部会:7/17 に実施。業務の効率化や運営についてをテーマに研修会を実施。運営に関わる方、実務に関わる等内容を選んでグループ</p>
--	---

	<p>ワークに参加。業務の中での困りごとなどが出てきている。認定調査がすごく早くなったことでのやりやすさを感じているという声が挙っている。来月は就労選択支援事業についての研修を開催する予定。8月は新規の受入れが難しい状況は昨年度同様。</p> <p>○日中支援型グループホーム評価について 8月、1カ所訪問する予定。</p> <p>※改善を提案しても、改善に至らない事業所があるのは事実。日中出かけない方への支援計画が十分に練られていない。サビ管などに状況確認を求めてより総括的な管理者が話をする状況。</p> <p>※行政にも関わってもらえたらいよいのではないか。協議会の1メンバーとして参加してもらう方法もあるのではないか。</p> <p><部会の編成について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者団体・家族会部会について:家族会の方が多くなっていて、当事者参加が少ない状況。他の障がいを含めて、情報を得る機会として大切を感じているとメンバーの意見がある。事務局で家族会に足を運んで詳しく聞いていきたいと思っている。 ・詳細は資料参照。 <p>※医ケア部会も同様に暮らしや生活等をテーマとして話をする場があればよいのではないかと思う。</p> <p>※身体障がい部会に当事者が集まっていないため、課題があがつてこない。全障がいにわたるものについては、暮らし部会のような場があるとよいだろう。</p> <p>※事業所の意見も吸い上げていく必要があるのでないか。ただし、部会が増えるとうまくいかないことがある。</p> <p>※別の仕組みの中で挙ってきたものをどう協議会に繋げていくのかの工夫があるとよいのではないか。</p> <p>※当事者家族会も解散が増えている中で、どこに相談をしたらよいのか、協議会の役割や意義を当事者・家族会にきちんと伝えていく必要があるのでないか。</p>
--	--

議題2： 運営会議で挙がった課題について

議事	<p>○7月グループワークで出た意見について(資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所が集まる部会に社会に理解されていない障がいに関する研修会を行うことで事業所に関する合理的配慮ができるのではないか。
----	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所と保育所等訪問を実施する事業所との双方向でのやりとりを希望。 ・合理的配慮の不足について感じる場面があるかを相談支援事業所部会でも話題とする。 ・高松圏域での合理的配慮の好事例について、権利擁護部会で集約する。
--	---

議題3： 香川県自立支援協議会より

議事	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の中での取組みをしっかりとやる中で、県の方でやったほうがよいものについては、圏域マネジャーにも意見を伝えてもらいたい。 ・県の運営部会と相談支援専門員協会が一緒に取り組んだ内容について、県のホームページにアップすることとした。例：基幹相談支援センター設置報告、相談支援専門員事前研修 ・7/14 県の医ケア部会において、病院の受診拒否について提案した。強度行動障害の研修などを医師も受けることが必要ではないかということを伝えた。移行期問題については、四国こどもとおとの医療センターに移行期を対応する仕組みがあるため、今後県としてもそこを活用する予定。 ・
----	---

議題4： 圏域アドバイザーから

	<p>就労選択支援事業については、10月から始まる。現在、このような課題が挙てくるのではないかというのを想定しながら話をしている。</p> <p>2年生の実習において選択支援事業を活用できれば良いのではないかと意見があり、そこから逆算して対応する時期を選定している。支援学校で家族向けに事業説明会を実施した。</p> <p>事業所においては、どのように利用者に周知していくのかについて検討し、チラシなどを作成することも検討中。相談支援専門員がモニタリングの時期や個別支援計画を事業所で立てるときに、本人の意向を確認し、早い段階で実施できる様に提案した方がよい。</p> <p>協議会に参加している事業所の数が少ないため、部会ごとの研修がやりにくく、研修会の集約をしたうえで開催している。災害の研修については、興味関心が強く、多数の事業所が参加頂いた。ヘルパーは日中に来てもらうのは難しいと感じている。</p> <p>課題を協議会の中で出していくことが必要である。</p> <p>以前調査を実施し、ヘルパーの高齢化と不足は数値的にも現れている。</p> <p>課題の抽出は相談支援専門員が集めていって地域で抽出していくのが本来だったが、担当者会で挙っている困りごとを挙げていって地域課題として整</p>
--	--

	<p>理することも大事ではないかと思う。</p> <p>大川圏域では、運営会議の中で課題抽出や検討を行っている。高松圏域でも、協議会全体の課題を抽出して検討する場が必要ではないかと思われる。</p>
	<p>その他</p>
	<p>○次回</p> <p>日時：R7年9月12日(金)9：20－10：50</p> <p>場所；かがわリハビリテーションセンター第1研修室</p>